

卵の殻を樹脂原料に配合した合成皮革

# Bio Leather

卵の殻以外にも植物由来原料を使用してバイオマス度を高める事でバイオスマーク認定を取得  
石油だけでなく、植物からも化学品が作れるようになりました。



トウゴマ



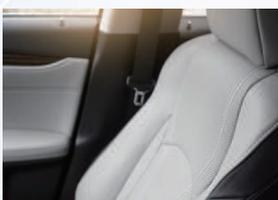
とうもろこし

ゴミとして焼却せずに、資源として使えます。



ペットボトルから  
作られた基布も  
利用出来ます。

環境配慮を新しい価値の一つとして。



植物からプラスチックが作れるようになりました

プラスチックは私たちの生活を豊かにしてくれましたが、地中に眠っていた石油を原料にしているため、焼却時のガスは空気中の炭酸ガス濃度を増加させ、地球温暖化の原因となっています。一方で植物を燃やした時に出る炭酸ガスは植物が空気から吸収したものであるため、元々空気に戻るだけです。この植物からポリエチレンやペット樹脂などのプラスチックが作れるようになりました。レジ袋やごみ袋、食品容器、清涼飲料のボトル等に使われています。植物や貝殻などを原料として作ったものを「バイオマス製品」と言います。

地球にやさしい選択を

日本の優れた技術は様々な分野でバイオマスを原料としたプラスチック製品や繊維、インキなどを生み出し世界をリードしています。あなたもバイオマス製品を使ってみませんか。選択するというあなたのちょっとした心がけが安心して住める地球を子どもたちに残す道につながります。

バイオスマーク製品とは

2002年(平成14年)に閣議決定された「バイオマス・ニッポン総合戦略」を受けて、優れたバイオマス製品の利用促進を目的に定めた目録に「バイオスマーク」です。このマークをつけたものを「バイオスマーク製品」といい、安全で安心して使える製品かを専門家が審査しています。また申請ごりにバイオマス原料が入っているかを確認できる方法を開発し、毎年測定しています。

国連で認められた有効性

2012年(平成24年)7月に国連気候変動枠組条約(UNFCCC)事務局で、バイオマスプラスチックを焼却する時に発生する炭酸ガスを温室効果ガスとはしないことが決まりました。バイオスマーク製品は日本の温室効果ガス削減に貢献しています。

【バイオスマーク認定製品】

- ・Bio PU(バイオマス度55%)
  - ・車輻用Bio PU(バイオマス度50%)
  - ・高Bio PU(バイオマス度90%)
- \*仕様毎に認定申請が可能です。



一般社団法人日本有機資源協会(JORA)資料抜粋

〈お問合せ先〉

販売元：トリプルエー株式会社

〒598-0021大阪府泉佐野市日根野5806番地の3  
TEL (072) - 462 - 3600

